



令和2年1月20日
海上保安庁

インド太平洋地域の海上保安機関間の 連携強化のために(結果概要)

～日印海上保安機関長官級会合の開催・連携訓練の実施について～

1月14日、奥島海上保安庁長官が訪印し、インド・デリーにおいてインド沿岸警備隊長官と日印海上保安機関長官級会合を開催しました。また、16日には、インド・チェンナイ沖において両機関の船艇・航空機が参加する連携訓練を実施しました。

1. 開催概要

日印海上保安機関長官級会合

日 時: 1月14日(火)

場 所: インド沿岸警備隊本庁内(デリー)

参加者: 奥島 高弘 海上保安庁長官 ほか
クリシュナスワミィ・ナタラジャン インド沿岸警備隊長官 ほか

日印連携訓練

日 時: 1月16日(木)

場 所: インド・チェンナイ沖

参加勢力: 当庁巡視船えちご(ヘリコプター1機搭載)
インド沿岸警備隊巡視船5隻、航空機3機

2. 長官級会合の結果概要

- 乗船交流や潜水土の養成等の昨年実施した人的交流を評価し、両機関の更なる連携・協力の重要性を双方確認。
- 自然災害対応、海上における油等の流出時の対応におけるベストプラクティスの共有や情報交換を行うことで一致。
- 世界海上保安機関長官級会合やアジア海上保安機関長官級会合等の多国間の枠組みを通じた両機関の連携・協力の強化に合意。

3. 連携訓練の結果概要

- 海賊対処にかかる情報伝達訓練から追跡捕捉、停船移乗訓練等の一連の流れを実施。航空機を使用した溺者救助訓練及び消火訓練も実施。



インド沿岸警備隊による栄誉礼



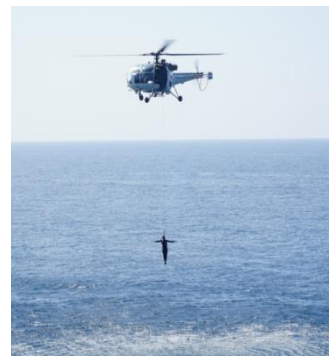
日印代表团



長官級会合



海賊対処連携訓練



溺者救助訓練



消火訓練



えちごに答礼する両長官